

1. 浜頓別町の概要

2. R5森林環境譲与税の活用事例について

1. 浜頓別町の概要

2. R5森林環境譲与税の活用事例について

浜頓別町の概要

とて・・・・・・・マる、 とてベツなまちに。

クッチャロ湖は1971年にイランのラムサールという都市で開催された国際会議で採択された国際的に重要な湿地及びそこに生息・生育する動植物の保全を促進する土地として有名です。

温泉や足湯、コテージなど設備が充実したキャンプ場は、北海道を訪れる旅行者やライダーに人気です。

ウソタンナイ砂金遺跡では伝統的な道具を用い、実際に砂金採取の体験ができ子供から大人まで楽しめます。

▲ 人口: 3,213 人

男:1,568人/女:1,645人

★ 世帯数: 1,835 世帯





浜頓別町の森林概要

浜頓別町の森林

町の面積:約40,164ha

森林面積:約26,271ha

森林率:約65%

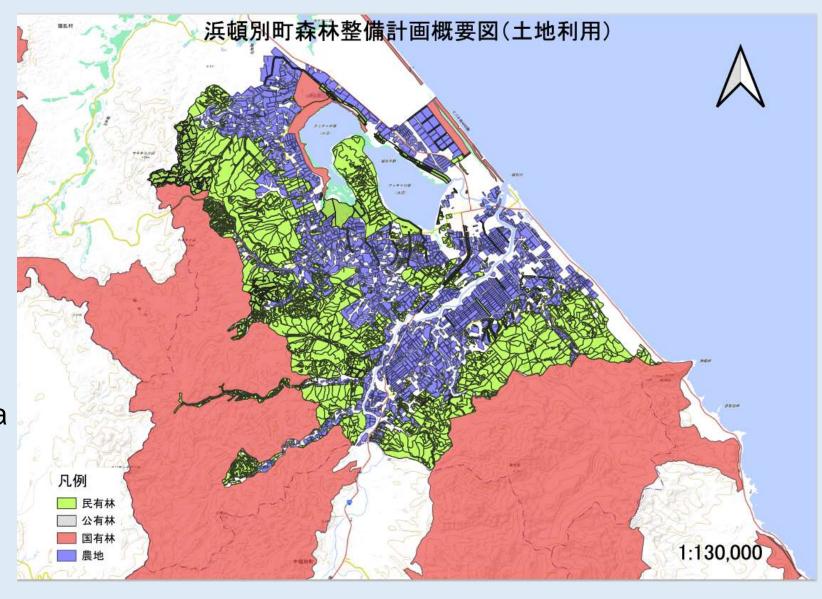
国有林面積:約15,800ha

一般民有林面積:約10,471ha

そのうち町有林面積:約1,153ha

人工林面積:約2,607ha

天然林面積:約7,075ha



1. 浜頓別町の概要

2. R5森林環境譲与税の活用事例について

令和5年度森林環境譲与税の活用事例について

市町村名	事業区分	事業名	事業総額(千円)						
				うち令和5年度 の森林環境譲 与税(千円)	うち基金取納 酸(千円)	うち他の財源 (千円)	事業内容	実績	税導入の効果
浜頓別町	森林整備推進対策事業	浜頓別町私有林等 整備事業補助金	3,860	3,860			森林環境譲与税を活用し、森林施業の低 コスト化を図りつつ、森林整備を計画的 に推進することにより、森林の有する多 面的機能の維持・増進を図る。	林道整備(クッチャロ湖畔) 1件 L=576m 884,960円 間伐(仁達内) 8件 10.02ha 2,974,805円	当町は、今まで森林保全整備事業の採択 条件に該当しない小規模森林所有者が多 く、森林整備を行えない状況があること から、令和2年度から森林環境議与税を 活用し、今年度は約576mの林道整備 や、約10haの間伐を行った。またか、森 林・林業・木材に関する学習・体験会を開催し、39人が参加した。このほか、林業 様機械導入の一部補助を行い、林業労働者の生産性の向上をより一層推進する。次 年度は、新たな森林調査機材の導入や、 ICT等を活用した林業の成長産業の 立てする協議会への参加など、林業施業の 効率化・省力化を推進していく。
		森林所有者意向調 查業務	1,188	1,188	i i		森林の現況調査及び森林経営管理法に 基づく森林所有者への意向調査を実施。	意向確認実施面積 243ha	
		林業機械等導入支 援事業補助金	10,500	5.808	4.692	6)	林業労働者の不足が深刻となっており、 除間伐や主伐、造林等の施業が思うよう に進みづらい状況。労働者不足への対応 や生産性の向上をより一層推進するた め、一部を補助する。	高性能林業機械(ハーベスタ)導入補助 10,500,000円	
	森林·林業普及啓 発事業	森林・林業・木材に 関する学習・体験 活動	182	182			教育機関等との連携より森林や木材とふれあう機会を創出することで、次世代の森林・林業を担う青少年への木育を推進する。また、木育マイスターを招集し、木育授業を実施。	参加人数 39人	
	人材育成担い手対 策事業	北海道·木材産業 人材育成支援協議 会負担金	30	30		3	北海道の林業・木材産業の次代を担う人 材の育成支援を目的に設立された協議 会の賛助会員として活動を支援する。	北海道の林業・木材産業人材育成支援協 議会に賛助金として3万円支援。	
	緑化推進事業	町民植樹祭	654	654		8	森林づくりを町民全体で支える理解・醸成を図る。	参加人数 40人 エゾヤマザクラ 16本 イチョウ 16本 ヤマボウシ 5本	
	#1			11,722	4,692				

令和5年度森林環境譲与税の活用事例について

市町村名	事業区分	事業名	事業総額(千円)						
				うち令和5年度 の森林環境譲 与税(千円)	うち基金取納 酸(千円)	うち他の財源 (千円)	事業内容	実績	税導入の効果
浜頓別町	森林整備推進対策事業	浜頓別町私有林等 整備事業補助金	3,860	3,860			森林環境譲与税を活用し、森林施業の低 コスト化を図りつつ、森林整備を計画的 に推進することにより、森林の有する多 面的機能の維持・増進を図る。	林道整備(クッチャロ湖畔) 1件 L=576m 884,960円 間伐(仁達内) 8件 10.02ha 2,974,805円	当町は、今まで森林保全整備事業の採択 ・作に該当しない小規模森林所有者が多 ・、森林整備を行えない状環境 ・、森林整備を行えない状環境 ・、約10haの間伐を行った。また本 ・、約10haの間伐を行った。また本 ・、約10haの間伐を行った。また本 ・本様・木材に関する学習・体験会を開 をがまり、本業・本材に関する学習・体験会を開 をがまり、本業・大材に関する学習・体験会を開 をがまり、本業・大材に関する学習・体験会を開 をがまり、本業・大学のでは、大学会 の生産性の向上をより一層推進する。次 年度は、新たな森林調査機材の導入や、 ICT等を活用した林業の成長産業施業の 効率化・省力化を推進していく。
		森林所有者意向調 查業務	1,188	1,188			森林の現況調査及び森林経営管理法に 基づく森林所有者への意向調査を実施。	意向確認実施面積 243ha	
		林業機械等導入支 援事業補助金	10,500	5.808	4.692	0	林業労働者の不足が深刻となっており、 除間伐や主伐、造林等の施業が思うよう に進みづらい状況。労働者不足への対応 や生産性の向上をより一層推進するた め、一部を補助する。	高性能林業機械(ハーベスタ)導入補助 10,500,000円	
	森林·林業普及啓 発事業	森林・林業・木材に 関する学習・体験 活動	182	182			教育機関等との連携より森林や木材とかれあう機会を創出することで、次世代の森林・林業を担う青少年への木育を推進する。また、木育マイスターを招集し、木育授業を実施。	参加人数 39人	
	人材育成担い手対 策事業	北海道·木材産業 人材育成支援協議 会負担金	30	30			北海道の林業・木材産業の次代を担う人 材の育成支援を目的に設立された協議 会の賛助会員として活動を支援する。	北海道の林業・木材産業人材育成支援協 議会に賛助金として3万円支援。	
	緑化推進事業	町民植樹祭	654	654			森林づくりを町民全体で支える理解・醸成を図る。	参加人数 40人 エゾヤマザクラ 16本 イチョウ 16本 ヤマボウシ 5本	
	E1			11,722	4,692				

高性能林業機械等整備事業補助金について

森林環境譲与税を活用して、令和2年度から 浜頓別町では私有林等整備事業補助金を実施。

 \downarrow

もっと、私有林の森林整備を進めるためには どうしたらいいだろうか…?



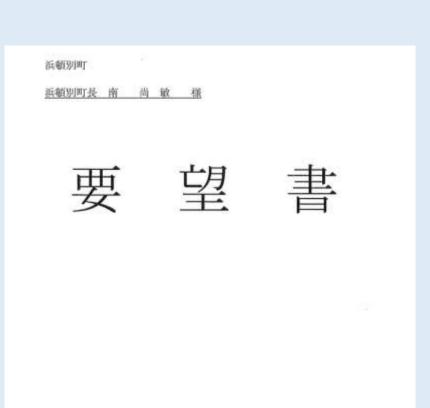
中頓別・浜頓別町森林組合の職員との世間話から…。



森林組合で所有しているハーベスタが 耐用年数を大きく経過しているものを使用。 新しい機械があったら…。



じゃあ、高性能林業機械を購入費用の一部を助成したらどうだろうか。



中頓別·浜頓別町森林組合



高性能林業機械等整備事業補助金について

浜頓別町と中頓別町が連携して 中頓別・浜頓別町森林組合に対して 高性能林業機械の導入を支援。

【支援内容】

森林整備に要する機械導入経費の一部支援 補助率1/3以内

【事業費】

10,500千円(全額森林環境譲与税) 【今回機械導入したもの】 ICTハーベスタ



整備したICTハーベスタ詳細

【ベースマシン】 住友建機 製 SH135X-7 ブレード付き

【ハーベスタヘッド】 PONSSE製 H6

- ・バリューバッキング
- ・カラーマーキング
- ・リミテーション機能
- ・素材生産のデータ管理機能



整備したICTハーベスタ作業見学会の開催

浜頓別町立浜頓別小学校敷地内の森林にて



スマート林業EZOモデル構築協議会参画

(引用:北海道水産林務部森林海洋環境局成長産業課HP抜粋)

スマート林業EZOモデル構築協議会

(計 25団体)

(令和6年5月現在) (平成31年2月27日設立)

道内のスマート林業実践を目指し、モデル的な取組を行う産学官金の協議会(地域・全道団体も参画)

学

北海道大学農学研究院 渋谷 特任教授(会長)

北方生物圏フィールド 科学センター

(北大研究林)

アドバイザー

森林総研北海道支所

道総研林業試験場

道総研林産試験場

官

芦別市(副会長:共同事務局) 厚真町(副会長:共同事務局)

下川町(副会長:共同事務局)

中頓別町(副会長:共同事務局) 浜頓別町(副会長:共同事務局)

枝幸町(監査)

北海道(副会長)

オブザーバー

北海道森林管理局

林業・木材産業事業者

下川町森林組合 苫小牧広域森林組合 なかそらち森林組合

中頓別·浜頓別町森林組合

南宗谷森林組合

山越郡森林組合

稚内市森林組合

北海道山林種苗協同組合

北海道森林組合連合会

北海道木材産業協同組合連合会

北海道林業機械化協会(事務局)

北海道造林協会

栄林会

あしべつ未来の森協同組合(15者) 下川町林業林産業研究会(13者) 道南スギ産地所の大推進協議会(21者)

金

農林中央金庫 札幌支店

【地域拡大・全道団体の参画】

道北地域

下川町、中頓別町、浜頓別町、枝幸町 下川町森林組合、中頓別·浜頓別町森 林組合、南宗谷森林組合、稚内市森林 組合等

道南地域

道央地域

芦別市、厚真町、 なかそらち森林組合、 苫小牧広域森林組合等

山越郡

森林組合等

協 力機 関 コマツカスタマーサポート㈱

新宮商行(株)

住友建機㈱

住友建機販売㈱

(株)築水キャニコム

日建(株)

(株)ビィシステム

日立建機日本㈱

(株)日立システムズ

(株)フォテク

㈱北海道日立システムズ

(株)マプリィ

三菱マテリアル(株)

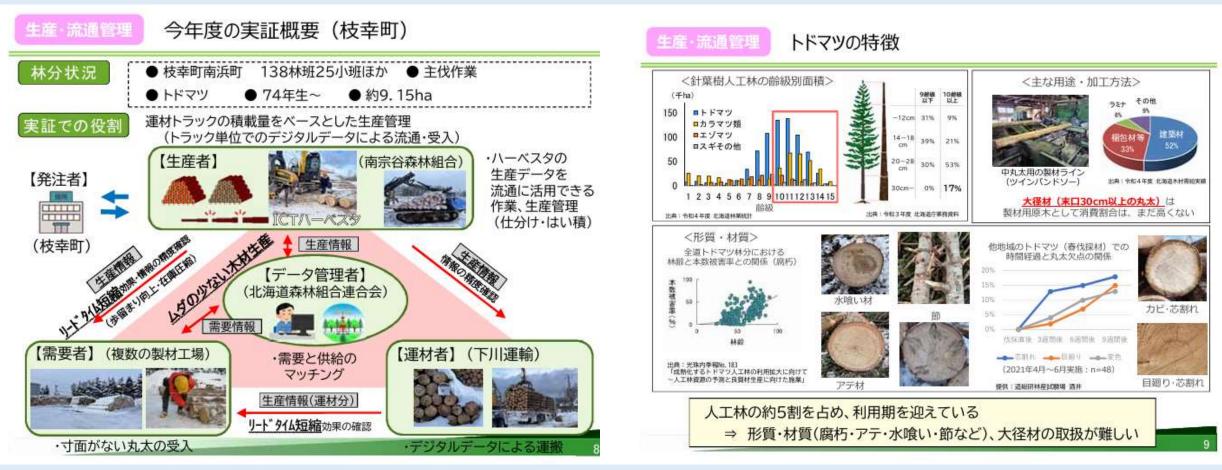
㈱リタプラス

㈱レンタルのニッケン

NTTアドバンステクノロジ(株)

KITARINラボ

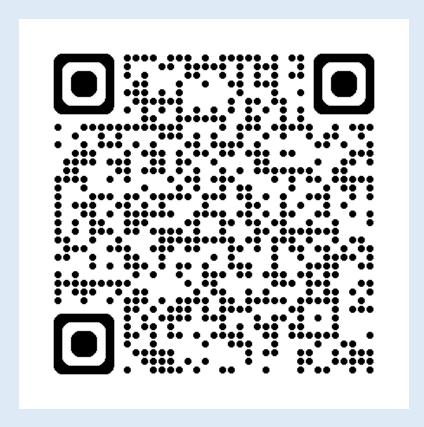
スマート林業EZOモデル構築協議会活動報告会より (令和7年2月20日開催)



(引用:スマート林業EZOモデル構築協議会活動報告会資料より抜粋)



令和6年度未来につなぐ森林づくり交流会 フィンランド林業・木材産業調査報告会 スマート林業EZOモデル構築協議会活動報告会



北海道スマート林業YouTubeチャンネル

1. 浜頓別町の概要

2. R5森林環境譲与税の活用事例について

今後の展開

林業は、地域とって根幹になる産業。 いつまでも自然豊かな元気な山を守るためには、適切な管理が必要。 そのためには、人材が必要。しかし、どこの産業も人材不足。 限られた労働力で森林整備や木材利用進めるためには、ICT等を先進技術を活用して補うことが必要。

『持続可能な林業にするために…』

令和7年3月12日(水)

「林業DXの推進に向けた連携に関する協定」

浜頓別町と(株)北洋銀行、(株)北海道共創パートナーズ、

(株)セールスフォース・ジャパン、(株)テミクス・グリーン、

(株)マプリィと連携協定締結。

- ○地域の持続可能な森林利用及び林業の活性化を目指す。
 - ・森林由来クレジットの創出及び販売の事業スキーム等の検証。
 - ・林業に係る各種申請手続きのDX化
 - ・林業プラットフォームのDX化



目指すスマート林業の将来像

- ICTなどの新たな技術を活用して、林業・木材産業の省力化や効率化を図る
- 植林、資源把握、木材生産・加工にかかる情報をつなげる体制を構築する



(引用:北海道水産林務部森林海洋環境局成長産業課HP抜粋)

